

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] COVID-19 肺炎患者へのST介入における体制構築の後方視的検討

[当院研究責任者] 部署名 中央リハビリテーション部 氏名 長谷川智子

[研究の背景・目的] 国内の COVID-19 感染拡大の初期段階においては、陽性患者の摂食嚥下訓練についての詳細な報告や介入の指標は国内では示されておらず、各病院では手探りの対応が必要とされました。摂食嚥下訓練は、患者の口腔に直接接触する機会が多いため、飛沫・接触・空気感染のリスクが高く、リスク低減と患者の回復を両立させることに困難さがありました。当院での介入過程を振り返ることで ST で嚥下訓練を行う際の適切な体制や感染予防策等について検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

COVID-19 肺炎の患者さんで、2020年3月16日から2020年5月12日の間に摂食嚥下訓練を受けた方

●研究期間：実施承認日から 2021年3月31日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、発症月、入院月、身体所見、病前ADL、酸素デバイス、栄養摂取方法、嚥下訓練記録

●利用する検体、カルテ情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 中央リハビリテーション部 氏名 長谷川智子

電話 0561-82-5101 (代)

FAX 0561-82-9139 (代)